

## 新機能(抜粋)

- 全般機能 スマート DXF 解析機能

この機能を併用することで1ファイル多部品データを自動的に部品ごとデータへ分ける際に部品ごとの属性を自動で判断し、保存を行います。作業ミス削減や、作業時間短縮に繋がります。

The interface displays a list of parts with columns for file name, date, quantity, and material. A detailed view shows a part labeled 'SCHOOL-NEST-09' with material 'M=SPCC' and thickness 'T=1.2', with a quantity of 30. The detailed view also shows dimensions '173.21 x 75' and a processing time of '30:30'.

File Name	Date	Quantity	Material
SCHOOL-NEST-08.dft	10/20/05/2022	12	SPCC
SCHOOL-NEST-09.dft	20/05/2022	30	SPCC
SCHOOL-NEST-10.dft	20/05/2022	12	SPCC

- 全般機能 マルチカラープロセス機能

加工グループ毎での色表示、加工グループの順序変更機能が追加されました。

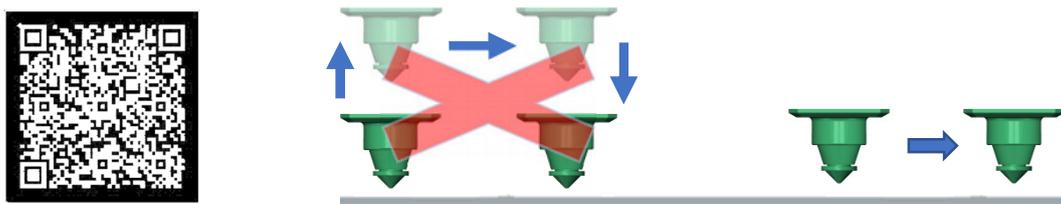
The interface shows a grid of parts with different colors representing different processing groups. A configuration window titled '材料の記号、手動でリポジショニングとヘッド位置' allows for setting the material name, offset X, and offset Y for each processing group.

変換	タイプ	オフセット X	オフセット Y
1	NONE	0	0
2	加工グループ1	0	0
3	加工グループ2	0	0
4	加工グループ3	0	0

- レーザーCAM 機能 QRコード生成とマーキング対応

QRコードの生成、マーキング割付が可能になりました。

マーキング加工時に加工ヘッドを上昇させず、加工時間を短縮するようなNCコードの作成も可能です。



- レーザーCAM 機能 コーナースリッティング機能

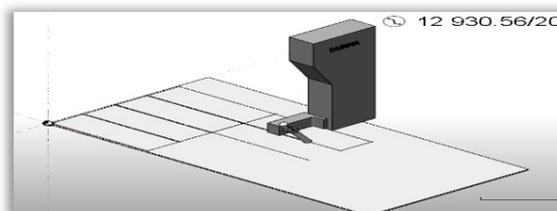
The 'Corner Slitting' configuration window shows settings for Type A and Type B. The settings include Slit Length (30 mm), Slit Radius (0 mm), Angle (A) (0), and Slit Radius (0 mm). The window also shows a 3D simulation of the corner slitting process.



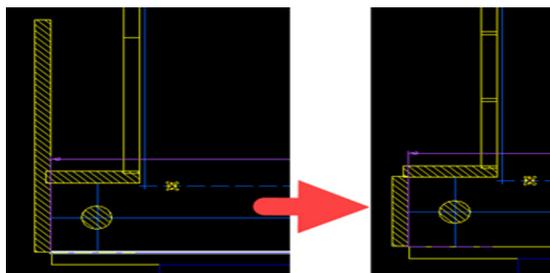
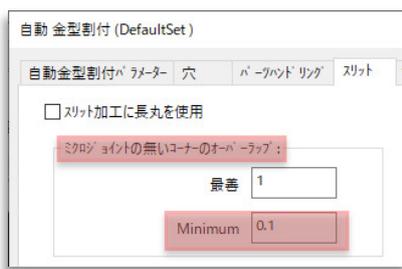
- レーザーCAM 機能 開先加工のシミュレーション対応

※開先加工対応の機種のみサポートしています。

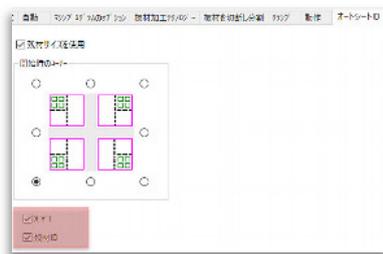
3Dで開先加工のシミュレーションが出来るようになりました。



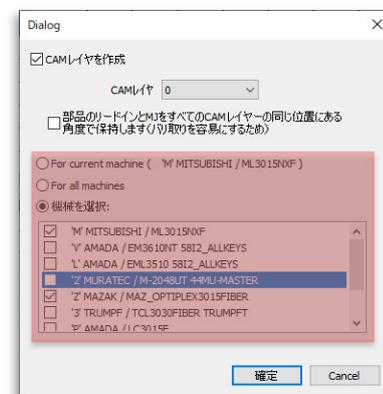
- **パンチ CAM 機能**      **オーバーラップ設定の機能追加**  
 最小のオーバーラップ値の設定が新しく追加されました。  
 従来の IST と比べ、自動金型割付の精度が向上します。



- **ネスティング機能**      **新しいオートシート ID オプション**  
 XYT 残材 ID チェックボックスが追加されました。  
 材料の X 寸法、Y 寸法、板厚、残材 ID を簡単に表示、ケガキやインクジェット印字設定が行なえます。



- **ネスティング機能**      **全機種/選択機種の CAM レイヤーを作成する**  
 使い勝手の向上を目的に、CAM レイヤーボタンの配置を変更しました。  
 使用する機械ごとに異なる CAM レイヤーを設定することができます。



- **チューブ機能**      **I ビームプロファイル作成と加工加工データ作成対応**  
 従来のパイプ形状に加えて、I-ビームプロファイル作成、加工データ作成に対応しました。

